



森町立宮園小学校

学校だより

統合57年目

燦たり宮園

第2号

令和5年5月29日

5月会礼 学校長の話

あと1週間で6月に入ります。1学期も折り返しです。新しい学年・学級での生活や学習もすっかり慣れた頃ではないでしょうか。学校での生活は楽しいですか。『笑顔の花を咲かせよう』に向けて、4月に立てためあては守れて頑張っていますか。

今日はまず「窓の形」についてお話をします。教室の窓を見てみましょう。どんな形をしていますか。角がとがった四角い形をしていますね。換気などのために左右に開けたり閉めたりできる教室の窓は、角がとがった四角い窓をしています。皆さんのお家の窓はどうでしょう。左右や上下に開けたり閉めたりできる窓は、ほとんどが角のとがった四角い形をしています。

では、開けたり閉めたりできない窓はどうでしょう。大きな船、飛行機、新幹線…。窓が開いたらどうでしょう。ものすごく強い風が入ってくるし、もし開いた窓から落ちたら大変です。そんな船や飛行機、新幹線の窓はどんな形をしているでしょう。実は、角がとがっていない丸い形をしているのです。波の力や空気や風の力が、上下、左右、前後、さらには斜めから、あらゆる方向から受けることになります。そのとき、角のとがった四角い窓では、開けたり閉めたりする上下、左右の力には耐えられても、いろいろな方向から強い力がかかると壊れてしまう危険があるそうです。だから、船や飛行機、新幹線の窓は、どこから強い力がかかっても大丈夫のように、角がとがっていない丸い形の窓になっているわけです。丸い力って強いんですね。

さて、皆さんは、友達に対して角がとがったようなチクチクしたことを言ったりしたりしていませんか。あと1週間すると6月です。その6月は、1年の中で一番「いじめ」が起きる数が多いそうです。なぜでしょう。雨降りの日が多くて心がザワザワ落ち着かなくなるのでしょうか。新しい学年が始まって2か月して、友達との生活に慣れることで関わり合い方も変わってくるのでしょうか。いずれにしても角がとがったチクチクと人が嫌がる「いじめ」は絶対にしてはいけません。

自分のしてほしくないことは、他の人にもしてはいけません。自分がしてほしくないこと。例えば、意地悪をされたり、チクチク言葉を言われたり、叩かれたり…誰もがしてほしくないと思います。自分の心を丸くして、相手を思いやる行動をしましょう。丸い力は強いのです。

反対に、自分がしてほしいこと。例えば、仲良く遊んだり、話をしたり、困っていたら助けてくれたり…誰もがしてほしいと思うでしょう。自分がしてほしいことを人にしてあげられる人は、心の丸い、とても強い人です。

宮園小学校の子供たちは、全員、みんな心が丸くて、心のきれいな良い子たちです。その温かい心や優しい思いを言葉や行動に表してください。

それが、宮園小学校が目指している、「思いやる子」につながり、「ありがとう」の言葉があふれる笑顔の花が咲く宮園小学校にもつながっていきます。みんなで心掛けていきましょう。



【学校関係職員の紹介】

以下の職員は、学校だより第1号で名前だけの紹介となりましたので、あたらめて紹介します。



特別教育支援員
福澤菜穂子



特別教育支援員
須田里美



特別教育支援員
齋藤安代



特別教育支援員
松田美樹



理科専科
(旭が丘中)
金子裕史



スクールサポーター
スタッフ
畑中裕美

【宮園小学校 ホームページの紹介】

宮園小学校では、ホームページ「学校紹介」で、授業や活動の様子を紹介しています。以下に一部を紹介します。ぜひ御覧ください。

【アドレス・QRコード】 <https://miyazono-e.mori-school.jp/>



5月12日（金）に、2年生が野菜の苗を植えました。キュウリ、ナス、ピーマン、ミニトマトの中から、自分が育ててみたい野菜を選んで植えました。JA遠州中央農協の方にお手伝いをいただきながら作業を行いました。自分が選んだ野菜が大きく育つのが楽しみです。



5月15日（月）は、「あいさつありがとうの日」でした。宮園小学校では、月に2回程度、あいさつ運動を行っています。地域のボランティアの方々にも参加していただいています。子供たちの元気な「おはようございます」のあいさつの声に、「今週も学校生活をがんばりたい」という気持ちがよく表れていました。